

Catalyst 3850 スイッチのよくある QoS エラーメッセージ

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[クラスマップ](#)

[空クラス%はサポートされません](#)

[Range コマンド%の終わるそれが GigabitEthernet1/0/1 で失敗したので](#)

[キューイング](#)

[キューイング操作%は DSCP/cos/qos-group/優位でだけサポートされた分類を!基づかせていました!!](#)

[queue-limit %はこのプラットフォームだけでパーセントでサポートされます](#)

[ポリシー名キューイングのクラスの順序%はインストール済みポリシーに一貫していません](#)

[クラスで%が 1 つのただ queue-limit 型割り当てられます。](#)

[シェーピング](#)

[平均コマンド%は図形このインターフェイスのためにサポートされません](#)

[表マップ](#)

[%は削除することができません。 ポリシーマップで使用される Tablemap。](#)

[複数の表マップ%の方向ごとのターゲットごとにサポートされない](#)

[table-map の治安活動でプライオリティ特性%が割り当てられません](#)

[操作%のプライオリティ特性と使用されるポリシングで許可されない Table-map](#)

[マークダウンだけ%は table-map のサポートされます](#)

[ポリシング](#)

[サポートされない %1rate-3color ポリシング機能](#)

概要

このポストの目標はと Catalyst 3850 シリーズの QoS 機能を設定する切り替える得るよくある エラーメッセージを収集することです。 例は IOS XE バージョン 03.03.05SE を使用して行われました。

前提条件

Catalyst 3850 スイッチのモジュラー クオリティオブサービス (QoS) Command Line Interface (CLI) (MQC) 設定の知識。

要件

このドキュメントに関しては個別の要件はありません。

使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報は Catalyst 3850 スイッチ on Cisco に基づいています。

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。この資料で使用されたデフォルト設定でデバイスすべては起動しています。稼働中のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してください。

クラスマップ

空クラス%はサポートされません

例：

```
class-map match-any realtime
class-map match-any priority
class-map match-any missioncritical
class-map match-any transactional
class-map match-any scavenger
```

または

```
policy-map Edge-QoS
class realtime
class priority
class missioncritical
class transactional
class scavenger
class class-default
```

```
3850(config-pmap-c)#interface Gi 1/0/1
3850(config-if)#service-policy input Edge-QoS
3850(config-if)#
*Mar 11 09:12:59.897: Empty class unsupported
```

制限:

- マッチ ステートメント無しのクラスマップはサポートされません
- 空操作を用いるクラスマップはサポートされません

回避策：

- class-default の下の表マップの使用は空クラスを取除き、
- [CSCun54503](#) は空クラスをチェックインします IOS XE verison 3.6.1 の IOS および FED. Fixed をおよびより新しい取除きました。

Range コマンド%は GigabitEthernet1/0/1 で失敗したので終わりました

例：

```
3850(config-pmap-c)#interface Gi 1/0/1
```

```
3850(config-if)#service-policy input Edge-QoS
3850(config-if)#
*Mar 11 09:12:59.897: Empty class unsupported
制限: なし
```

回避策 :

- QoS を設定している間エラーがあり、単一のインターフェイスを試み、どんなエラーが見られるか見ます。
- 入力で許可された入力キューイング無し

キューイング

キューイング操作%は DSCP/cos/qos-group/優位でだけサポートされた分類を!基づかせていました!!

例 :

```
3850(config-pmap-c)#interface Gi 1/0/1
3850(config-if)#service-policy input Edge-QoS
3850(config-if)#
*Mar 11 09:12:59.897: Empty class unsupported
制限: エラーメッセージと同じ
```

回避策 :

- ACL と一致する入トラフィックに DSCP/CoS/IPP/QoS グループ・マークを設定するために入力ポリシーをまたは作成して下さい、

-並べるかわりにポリシー レート機能を使用して下さい。

```
3850(config-pmap-c)#interface Gi 1/0/1
3850(config-if)#service-policy input Edge-QoS
3850(config-if)#
*Mar 11 09:12:59.897: Empty class unsupported
```

queue-limit %はこのプラットフォームだけでパーセントでサポートされます

例 :

```
3850(config-pmap-c)#interface Gi 1/0/1
3850(config-if)#service-policy input Edge-QoS
3850(config-if)#
*Mar 11 09:12:59.897: Empty class unsupported
制限:
```

- 最初の値がパーセント値であるはずだった後 queue-limit 文に対して有効なたった 1 CoS 値がパラメータあります。

回避策 :

- 複数の queue-limit 文の cos 値を配って下さい。

```
3850(config-pmap-c)#interface Gi 1/0/1
3850(config-if)#service-policy input Edge-QoS
3850(config-if)#
*Mar 11 09:12:59.897: Empty class unsupported
```

ポリシー名キューイングのクラスの順序%はインストール済みポリシーに一貫していません

例：

!Creating class-maps queue1 and queue2

```
class-map queue1
match cos 5
match dscp 46
```

```
class-map queue2
match cos 2 4 3 6
match dscp 16 18 20 22 26 32 34 36
```

!Assigning queueing features to queue1 and queue2

```
policy-map queueing
class queue1
shape average percent 70
```

```
class queue2
bandwidth remaining percent 10
```

!Applying the policy-map queueing to interface Gi1/0/1

```
interface gi1/0/1
service policy output queueing
```

!Creating class-maps queue5 and queue6

```
class-map queue5
match cos 1
match dscp 8 10 12 14
```

```
class-map queue6
match cos 5
match dscp 46
```

!Assigning queueing features to queue5 and queue6

```
policy-map queueing2
class queue5
shape average percent 70
```

```
class queue2
bandwidth remaining percent 10
```

!Applying the policy-map queueing to interface Gi1/0/2

```
interface gi1/0/2
service policy output queueing2
% Order of classes in policy name queueing2 is not consistent with installed policy
```

制限:

- すべての配線されたキューイング ベース ポリシーのための分類シーケンスはすべてのダウンストリーム配線されたポートのためのすべての配線されたアップストリームポート

(TenGigabit イーサネット) を渡って同じ、および同じであるはず (ギガビット イーサネット (802.3z)) 。

回避策 :

- 最初に設定されたキューイング ベース policy-map クラスの同じ順序を使用して下さい。このメッセージは 10GE モジュールのあらゆるインターフェイスのポリシーマップを加えるかどうか表示されません

クラスで%が 1 つのただ queue-limit 型割り当てられます。

例 :

```
policy-map port-queue
class dscp-1-2-3
bandwidth percent 20
queue-limit dscp 1 percent 80
queue-limit dscp 2 percent 90
queue-limit cos 3 percent 100 <<<
```

回避策 :

- 2 つの異なるクラス、1 および COS を使用して queue-limit のための DSCP を使用して queue-limit のための第 2 1 を設定して下さい

シェーピング

平均コマンド%は図形このインターフェイスのためにサポートされません

例 :

```
policy-map port-queue
class dscp-1-2-3
bandwidth percent 20
queue-limit dscp 1 percent 80
queue-limit dscp 2 percent 90
queue-limit cos 3 percent 100 <<<
```

制限:

- 入力で割り当てられるキューイング操作無しが。

回避策 :

- どれも、ちょうどマークおよびポリシングアクションは入力で許可されません。ポート毎に 1 つのインプットキューだけ。

表マップ

%は削除することができません。ポリシーマップで使用される Tablemap。

例 :

```
policy-map port-queue
class dscp-1-2-3
bandwidth percent 20
queue-limit dscp 1 percent 80
queue-limit dscp 2 percent 90
queue-limit cos 3 percent 100 <<<
```

制限:

- すべての配線されたキューイング ベース ポリシーのための分類シーケンスはすべてのダウンストリーム配線されたポート (1 ギガビット イーサネット) のためのすべての配線されたアップストリームポート (10 ギガビット イーサネット) を渡って同じ、および同じであるはずでです。
- 1 つの表マップだけ方向ごとの配線されたポートごとに、サポートされます。
- 既に別のインターフェイスにキューイング ベース ポリシーマップがあるので、別のキューイング ベースを取除くか、または追加することを試みるとき失敗します。
- バグ [CSCtz51125](#) ごとの予期された動作。

回避策 :

- 同じストリームのすべてのインターフェイスの古いキューイング ベース ポリシーマップを取除いて下さい (10GE か 1GE インターフェイス) 。
- 新しいキューイング ベース ポリシーを適用することはそれ以上の問題を引き起こすべきではありません。

複数の表マップ%の方向ごとのターゲットごとにサポートされない

例 :

```
policy-map port-queue
class dscp-1-2-3
bandwidth percent 20
queue-limit dscp 1 percent 80
queue-limit dscp 2 percent 90
queue-limit cos 3 percent 100 <<<
```

```
policy-map port-queue
class dscp-1-2-3
bandwidth percent 20
queue-limit dscp 1 percent 80
queue-limit dscp 2 percent 90
queue-limit cos 3 percent 100 <<<
```

制限:

- CLI は [CSCuc91333](#) ごとの 03.03.00SE 以前平らな policy-map のための時 policy-map 付加、しかししないイメージの子ポリシーのためのインターフェイスヘブロックです。

回避策 :

- ポリシー毎に 1 table-map は配線されたポートのためにサポートされます。

table-map の治安活動でプライオリティ特性%が割り当てられません

操作%のプライオリティ特性と使用されるポリシングで許可されない Table-map

例 :

```
policy-map port-queue
class dscp-1-2-3
bandwidth percent 20
queue-limit dscp 1 percent 80
queue-limit dscp 2 percent 90
queue-limit cos 3 percent 100 <<<
```

制限:

- table-map によって DSCP/COS/IPP 値を設定することのプライオリティキューおよびポリシングアクションの組み合わせはこのプラットフォームでサポートされていないです。

回避策 :

- 「exceed-action set-dscp-transmit」行を削除することを試み、代わりにそれをようにドロップアクション設定し、次に policy-map を再適用しなさい。

マークダウンだけ%は table-map のサポートされます

例 :

```
policy-map port-queue
class dscp-1-2-3
bandwidth percent 20
queue-limit dscp 1 percent 80
queue-limit dscp 2 percent 90
queue-limit cos 3 percent 100 <<<
```

制限:

- 表マップはレートが超過する時はいつでもポリシング機能によって DSCP/COS/IPP 値を動的に変更することを試みる時必要です。

回避策 :

- レートが超過するときマークダウンで表マップを評価し、望まれる policy-map に適用しますそれを作成して下さい。

```
policy-map port-queue
class dscp-1-2-3
bandwidth percent 20
queue-limit dscp 1 percent 80
queue-limit dscp 2 percent 90
queue-limit cos 3 percent 100 <<<
```

```
policy-map port-queue
class dscp-1-2-3
bandwidth percent 20
queue-limit dscp 1 percent 80
queue-limit dscp 2 percent 90
queue-limit cos 3 percent 100 <<<
```

ポリシング

サポートされない %1rate-3color ポリシング機能

例：

```
policy-map port-queue
class dscp-1-2-3
bandwidth percent 20
  queue-limit dscp 1 percent 80
  queue-limit dscp 2 percent 90
  queue-limit cos 3 percent 100 <<<
```

制限:

- 1 レート 2 カラーおよび 2 つのレート 3 カラー ポリシング機能だけこのプラットフォームでサポートされます。

回避策：

- 2 レートの 3 カラー ポリシング機能を使用するために PIR 値を設定して下さいまたは 1 レートの 2 カラー ポリシング機能を設定する値および違反操作で「取除くためにであって下さい」。

```
policy-map port-queue
class dscp-1-2-3
bandwidth percent 20
  queue-limit dscp 1 percent 80
  queue-limit dscp 2 percent 90
  queue-limit cos 3 percent 100 <<<
```